

# つぼみだより

平成22年 3月号  
NO/12  
中高生の部

暖かい陽射しがふりそそぎはじめ 春を感じる日が多くなってきましたね。毎年のことながら春は何かと忙しい・・・卒業・入学・進級と期待と不安を抱えながらゴールを迎え新しいスタートを切る瞬間を待つ季節 じっとしていられずに心が春の陽気に誘われて踊り出しそうですね。子ども達は一足早く春の陽気に合わせて心を躍らせています。



## 今月のすがた

早いもので昨年3月25日に中高生の部 開所式を行い、もう一年が経とうとしています。新しい場所、初めて会う人たち、初めての取り組み・・・毎日緊張した表情で「こんにちは」と少し小さめの声で来所してきていた頃がつい最近のことに思えますが・・・今の子どもたちの姿を見ると、やはり懐かしさも感じますよね。開所してからのこの一年・・・子どもたちは何を感じた一年だったかな？お母さん方にとってはどんな一年でしたか？桜が咲き誇る季節に卒業・入学、進級と4月から新たな一步を踏み出す子どもたち。きっと多くの刺激を受けて、様々な経験をしながら、新たな表情で成長への道のりを歩んでいくことを思いながら一年を振り返りたいと思います。

つぼみでは中高生の部に4月以降、初めての新たなメンバーが加わりました。4月からの就労を控えた高校3年生の二人。つぼみの子どもたちの5年6年先の未来を子どもたち自身がイメージして、違いを感じ、刺激を受けてほしい。。そんな思いをスタッフは持っていました。作業の時の姿勢の良さ・集中力の継続から真剣さが伝わり、何に対しても同じように取り組む姿、話を聞くため姿勢を正すこと・・・全てここ数ヶ月のつぼみだよりにも記載した姿でした。これが就労していく子どもたちの姿であると、スタッフも改めて感じる事ができました。そして同時に今のつぼみの中高生の子どもたちが就労するために必要なこと・身につけるべきことを感じています。そんな二人と共に一日を過ごし、同じ活動を行う子どもたち。二人の姿から“何か”を感じてくれたようです。二人の姿から真剣さが伝わったのか？いつもより姿勢を保つ時間が長くなったり、「はい！」と言い切る気持ちの良い返事ができたり・・・4月からの積み重ねと新たな影響を受けて意識が変わってきたのだと思います。これが継続・習慣になっていけるように・・・したいですね。



5月から続けてきた漬物販売も3月で最後になりました。約10ヶ月の間、本当にご協力ありがとうございました。お母さん方から見て、最後の子どもたちの販売の姿はいかがでしたか？実は最後の販売の前に行った毎日の日課『始まりの会』でのみんなの目・表情がとても真剣でした。継続して行うことで月曜日からの一週間で出来上がる販売ということを感じられるようになってきました。販売では上手くできない、この役割がいいなどと子どもたち自身が言う時もありました。しかし最後の販売。互いに認め合いながら役割を決め、それを各々が受け入れて取り組む姿がありました。自分の役割に責任を持ち取り組む みんなで作り上げる販売の姿でしたよね。嬉しいことに最後の日には完売！！今までに数回経験したことのあつた“完売”を子どもたちはしっかりと覚えていました。最高の笑顔で「やったあ！」と喜びを感じたと思います。

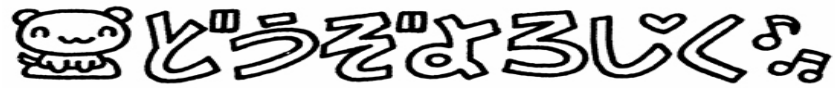


4月からは作業が中心の日課になってきます。今は子どもたちの理解できる方法を見つけながら取り組



むことはもちろん、作業と休憩とのメリハリをつけ姿勢作りを目指しています。毎日6時からTGWのゴムの作業。ニッパーの持ち方・おき方、ゴムを持つ手の動きなど、一つ一つを確認しながら確実に出来るよう取り組んでいます。「これは大切な仕事になるんだよ。」と言うと表情がぐっと緊張する子どもたち。きっとこの一年間の成長で身に付いたことだと信じています。これからもその気持ち・姿勢を持ちながら、5年後・10年後に確実な力となり、子どもたちの自信となり…今目指す、就労していく二人の姿に近づいているように、子どもたちの可能性を信じて、新たな年度も挑戦していきたいと思います。

名前 みずむかい みお  
水向 美央



趣味 バスケット・料理

一言 つぼみで働かせていただくことを大変うれしく思っています。子ども達と共に成長していけるように、一人ひとりの気持ちを受け止め、元気よく笑顔で一生懸命頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

名前 わきはら まゆこ  
脇原 麻友子

趣味 バレーボール

一言 明るさと元気が取り柄なので、一日一日笑顔を忘れずに、明るく元気に頑張っって少しでも早くつぼみの力になれるよう精一杯頑張ります。よろしく申し上げます。

名前 きとう えりな  
佐藤 えりな

趣味 スノーボード・料理

一言 毎日笑顔いっぱい 楽しく体を動かし 一つでも多くの事を共に経験し 共感し 子供たちと一緒に頑張りたいと思います。 これからもよろしく申し上げます。

名前 いとう あやの  
井藤 彩乃

趣味 ピアノ・手芸

一言 初めまして。ジョブコーチの井藤彩乃です。こういう形で子どもたちの就労を支援するのは初めてですが、一人でも多くの子が就職できるよう支援していきたいと思います。よろしく申し上げます。

## Kのひとこと

春ですね。春なのに涙がこぼれます。春なのに～春なのに～ 溜息またひとつ～

懐かしい歌だけど、つつい春になると口ずさむ名曲。つぼみの春は新入社員4人を迎え、本格的に始まる就労支援。いつになったら出来るのか？建物。の不安と期待を胸に、つぼみが花開くことを目指して突き進んでいきたいと切に願っています。

一人ひとりの子どもを、きちんと一般企業に就職してもらうことが、「つぼみ」で、つちかってきた経験。職員にいつも言う「つぼみに来たくて、来る人は一人もいない。しかし、来なければならない事情と将来にける期待・希望を持って、この場所に通って来てくれているとするならば、私たちがやるべきことはたったひとつ。自立支援。」

今日ご紹介するのは、移動支援で活躍中の笠原先生。穏やかで、にこやかでポワーンとしてるイメージだけど、子どもたちが大好き。特技は、人と違った視点。例えば、寒い冬の乗馬。「子どもたちも寒そうだね」って話し合っているけど「でも、みんな目を輝かせてる」と子どもたちの目線で物事を言う。彼女は4月からTGWの専属ジョブとなる。専属ジョブとしての活躍を大いに期待したい。